

わくわくどきどき 多摩川学習プログラム集 フル完成版 5

地域の川“私たちの多摩川”

歴史と文化編



わくわくどきどき 多摩川学習プログラム集 プレ完成版

第1分冊	多摩川っておもしろい	利用の手引き
第2分冊	多摩川であそんだよ	遊び編
第3分冊	水の大切さを実感する	水と環境編
第4分冊	多摩川は生きている	生き物と環境編
第5分冊	地域の川“私たちの多摩川”	歴史と文化編
第6分冊	多摩川と安全を考える	防災編
第7分冊	多摩川の基礎知識	多摩川情報集
第8分冊	多摩川わくわくどきどきシート	ワークシート集

第5分冊 地域の川“私たちの多摩川” 歴史と文化編

目次

土地利用	...川沿いの土地利用を調べよう	1
源流と水源林	...水源林の歴史と水源林体験	7
	多摩川の源流を体験する	13
小河内ダム	...東京の水確保の歴史と小河内ダム見学	19
羽村取水堰	...玉川上水の歴史と羽村取水堰見学	25
六郷用水取水口跡	...六郷用水の歴史と用水跡見学	31
二ヶ領用水宿河原堰	...二ヶ領用水の歴史と上河原堰、宿河原堰、二ヶ領用水見学	37
多摩川の漁業体験	...海苔づくり	43
多摩川の伝統漁法	...多摩川の伝統漁法	47
渡し	...渡し	53
橋	...橋マップをつくろう	59
砂利	...砂利採取	65

土地利用

川沿いの土地利用を調べよう

学習のねらい

多摩川沿いの土地利用を調べ、多摩川と地域の結びつきや地形との関係について考える。
多摩川沿いの土地利用を知ること、地域に愛着を持てるようになる。

川沿いの土地利用について

多摩川流域全体の土地利用

明治後期頃

水田を主体とした農地利用がなされており、水田に付随して畑地がみられ、八王子・秋留の諸盆地では桑畑が分布していました。それ以外の丘陵・山地等では樹林が目立っていました。

大正から昭和初期

多摩川の下流部に市街地化が見られるようになりましたが、一方で、中流の山麓地帯では桑畑がかなりの広がりを見せ、蚕製糸業の隆盛がうかがえるなど、多摩川流域が農業主体であった状況が現れています。

昭和30年頃

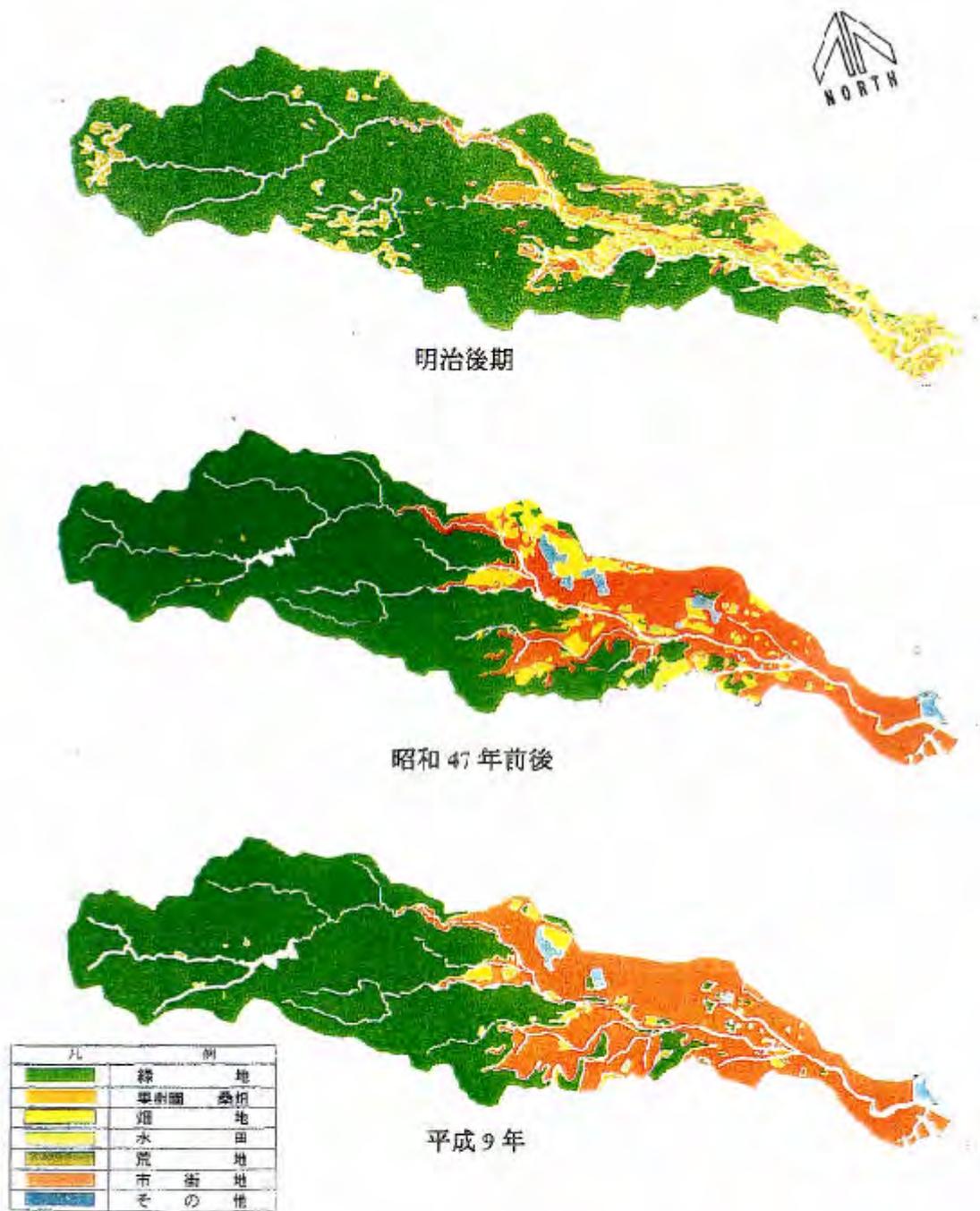
経済の高度成長に伴う東京圏への人口、産業の集中と、多摩川下流域での京浜工業地帯の発展を受け、昭和30年頃になると下流域における宅地化が急速に進行し、これが土地利用、特に農地の減少に明確に現れるようになりました。

昭和40年代

宅地化の速度が一層速まるとともに、農地においても水田から畑地への転用が行われるなど、水田は流域全体でもわずかになりました。

昭和後期から平成

多摩地域は多摩ニュータウンの開発により、緑地のほとんどが失われ市街地化されました。かつて多摩川の氾濫原であり、近年まで水田もしくは未利用地であった沿川の低地は、地域社会からの要請により本格的な堤防が築かれ、洪水被害が少なくなるとともに近年の都市化の波を受け、高密度利用地へと変化してきています。明治期には市街地がほとんどみられなかった多摩川沿川の中下流域は、現在ではもっとも都市化が進んだ地域となりました。

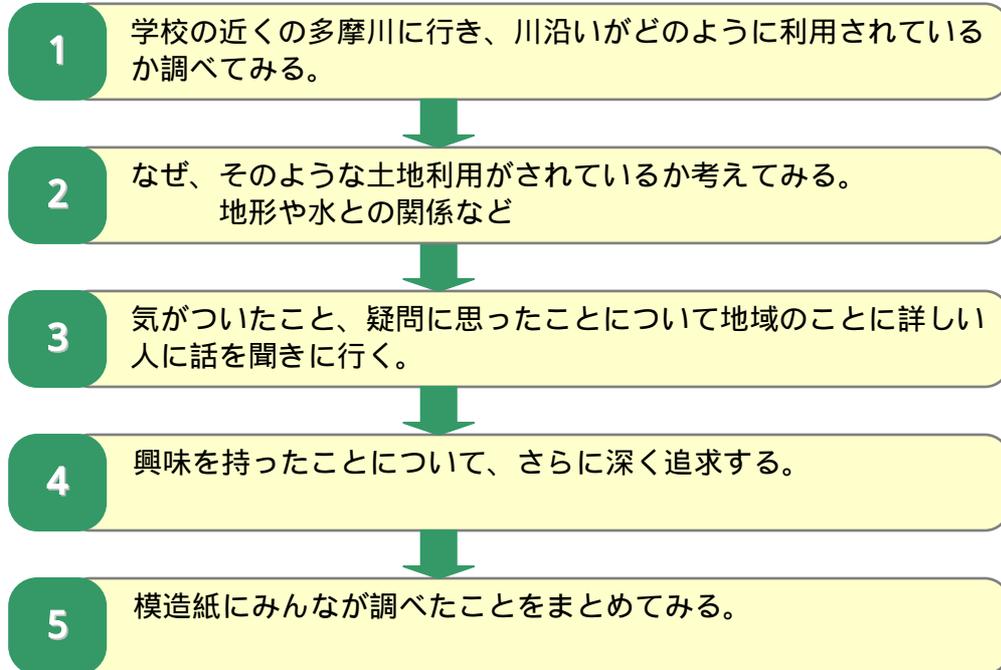


出典：明治後期、昭和47年前後の土地利用図は、「多摩川河川環境管理計画報告書」
 （昭和55年2月）掲載の土地利用図をもとに作成
 平成9年の図は、建設省国土地理院発行の1/5万地形図より作成

（多摩川水系河川整備計画、国土交通省河川局 HP）

学習の手順

学習の手順を次に示します。



川沿いの土地利用を調べよう！

____月 ____日 ____年 ____組 ____名前 _____グループ名 _____

学校の近くの多摩川沿いはどのように利用されていますか。

土地の利用されているようすを川と一緒に書いてみる

気づいたこと、疑問に思ったこと

地域の人に話を聞く

話を聞いた人 _____

感想

土地利用に関する情報

1) 土地利用に関する書籍

新多摩川誌 (財)河川環境管理財団 2001年

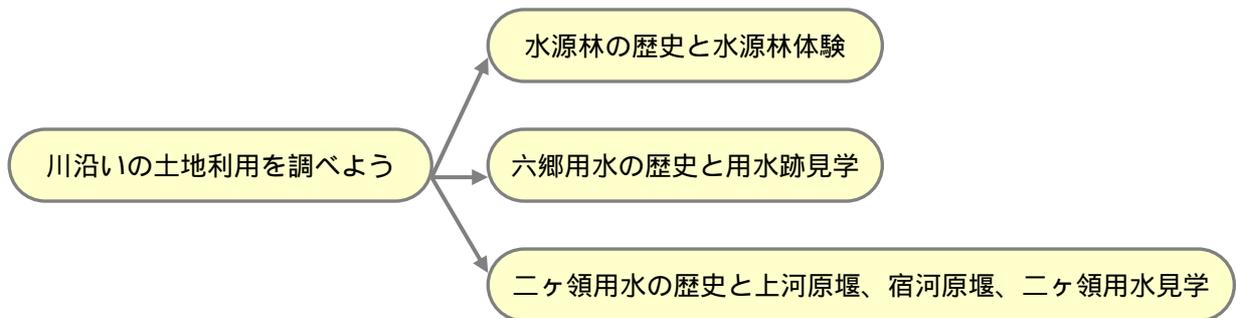
多摩川における活動事例

川沿いの土地利用に関する活動を行なった学校を次に紹介します。(京浜河川事務所発行の事例集によります)

実地調査(川崎市立菅生中学校)

フィールドワーク(川崎市立金程中学校)

他のプログラムとの関連・展開





源流と水源林

水源林の歴史と水源林体験

交通 JR 青梅「奥多摩」駅よりバス 連絡 東京都水道局 03-5321-1111

学習のねらい

多摩川の水源林がどのようにして生まれ、どのように管理されてきたのか知り、子どもたちが水源林の成り立ちと役割について共感を覚えるきっかけをつくる。

水源林管理にあたっての苦労や工夫を理解する。

水源林の役割を調べたり、実際に体験する、スケッチするなどの学習を通して、水源林の大切さを理解する。

水源林について

水道水源林の歴史

明治維新後、多摩川の上流域の山林は過度の伐採や、開墾、焼畑等が行われ、森林の荒廃や水質の汚濁がしばしば発生するようになりました。そこで、雨が降るたびに水源である多摩川や玉川上水の水が濁ることに悩まされてきた当時の東京府は、その原因を探るため東京帝国大学農科大学教授本多静六氏に調査を依頼しました。

その結果、東京市の飲料水や東京府の農業用水を安全に確保するために 1901 年（明治 34）に当時の東京府が、多摩川上流域に広がる森林を「水道水源林」として管理を開始しました。

東京府が水源林経営に本格的に着手してから 9 年後の 1910 年（明治 43）「水源林の経営は、市民に水を供給する責任を負っている東京市が行うべきである」との尾崎行雄東京市長の判断によって、東京市による水源林の経営が始まりました。その後、東京都制が始まってからは、東京都水道局、経済局、水道局と管理が移っていきました。

尾崎行雄水源踏査記念碑

尾崎行雄水源踏査記念碑は、1963 年（昭和 38）尾崎行雄東京市長の功績に対し東京都民の感謝の意を永遠に伝えるために、市長が踏査したこの地に設置されたものです。

尾崎行雄水源踏査記念碑



水道水源林の位置

水道水源林は、多摩川の上流域にあり、山梨県塩山市、丹波山村、小菅村、東京都奥多摩町に分布しています。水道水源林の面積は約 22,000ha で、そのうちの 64%が山梨県に属しています。

多摩川の水源地は、他の針葉樹林の多い水源地とは違い、約 7 割がブナ、ミズナラ、カエデ類を中心とした天然林であるため、人手があまりかからない良質の林で形成されています。



東京都水道水源林の広がり

水源林の機能

水源涵養機能...河川に流れ込む水の量を安定させる。

土砂流出防止機能...小河内ダムに土砂がたまるのを防ぐ。

水質浄化機能...雨水をきれいな水に変える。



昭和 24 年 荒廃した当時の水源林



昭和 60 年 再生した同地点の水源林
(水道ニュース 2001 年 6 月号、東京都水道局)

学習の手順

学習の手順を次に示します。

- 1 水源林を見学し、水源林の役割や機能を考える。
林業体験...林業を体験し、水源林の管理についての理解を深める。
- 2 水源林の昔の風景写真を見て現在の様子と比べてみる。
- 3 水源林のこれまでやこれからを水源林を管理している人に聞く。
- 4 見学結果や説明の内容をスケッチするなどしてまとめる、水源林の歴史や役割が理解できるようになる。

昔と現在の水源林の様子



昭和 24 年 荒廃した当時の水源林



昭和 60 年 再生した同地点の水源林
(水道ニュース 2001 年 6 月号、東京都水道局)

水源林の歴史を調べよう！

____月 ____日 ____年 ____組 ____名前 ____グループ名

水源林の見学（林業体験）

見学場所 _____

案内してくれた人 _____

林業体験をして気づいたこと、疑問に思ったこと

一番おどろいたこと

絵	おどろいたことを解説する

見学の感想

水源林に関する情報

1) 水源林に関する書籍

ようこそ 水源地ふれあいのみちへ 東京都水道局 1997年
東京の水源林 けやき出版 1996年
多摩川を歩く 源流から河口まで138kmを探る JTB

2) 水源林に関するホームページ

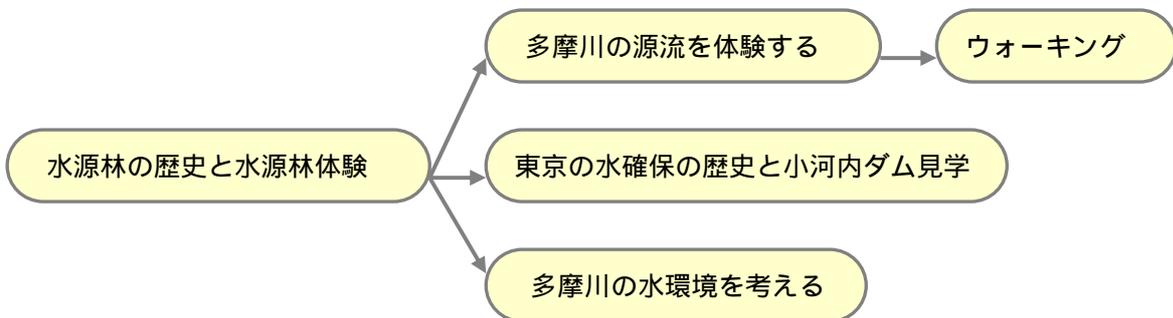
東京都水道局
<http://www.waterworks.metro.tokyo.jp/>

多摩川における活動事例

水源林に関する活動を行なった学校を次に紹介します。(京浜河川事務所発行の事例集によります)

水源林の見学(奥多摩町立小河内小学校)

他のプログラムとの関連・展開



先生のための多摩川ひとくちメモ

かつての山人の生活

かつての多摩川上流域の人たちは炭焼きや石灰岩の採掘、植林をして暮らしていました。石灰岩の採掘や植林は、開発の歴史とも強く結びついています。



源流と水源林

多摩川の源流を体験する

交通 JR 青梅「奥多摩」駅よりバス 連絡 多摩川源流研究所 0428-87-7055

学習のねらい

きれいな水と深い水源林に包まれた多摩川源流で自然に直接ふれ、水や森や魚など自然に対する理解と関心を深める。

源流について

多摩川の源流

多摩川の水源地は、笠取山の水干（山梨県）にあり、水源から河口まで 138km の一級河川です。多摩川を上流に行くと丹波川と呼ばれるようになり、さらに上流では、一の瀬川と柳沢川に分かれています。一の瀬川のさらに先にあるのが多摩川の源流である水干です。

笠取山の手前には、多摩川、荒川、富士川の分水嶺があります。

自然体験について

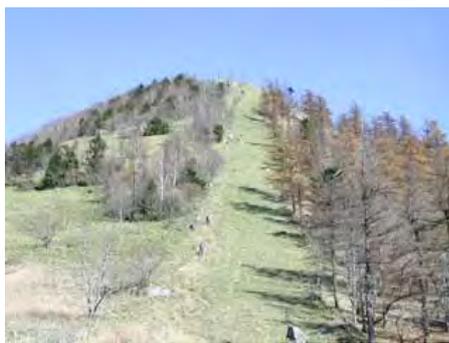
谷渡り...谷の流れの中を自分の力で歩く

源流の観察...水の色、源流の生きもの、谷の流れを観察する

水源林を知る...巨木の幹まわりを調べる、水源林の土を調べる



水干の写真



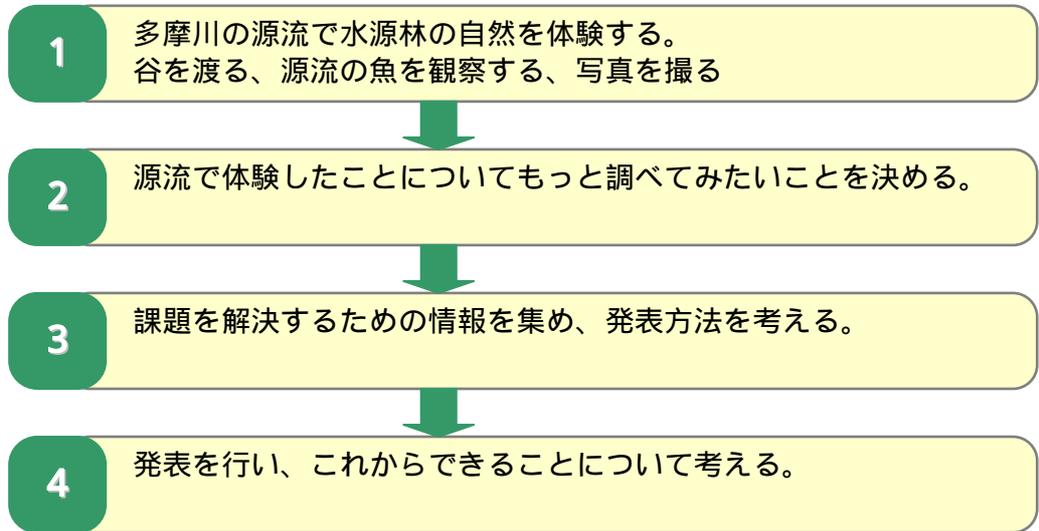
笠取山



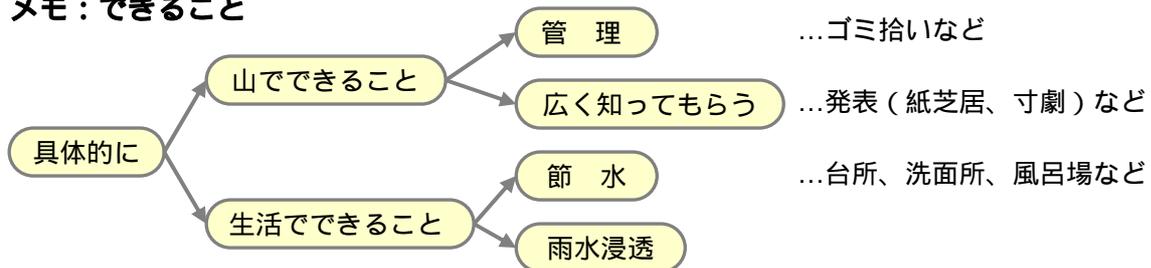
分水嶺

学習の手順

学習の手順を次に示します。



メモ：できること



自分の力で谷を渡る

小菅川の清らかな流れの中を体験する
(「多摩川源流体験教室」のご案内、多摩川源流研究所)



源流を体験しよう！

_____月 _____日 _____年 _____組 _____名前 _____グループ名

源流体験

歩いた場所 _____

案内してくれた人 _____

歩いた場所や写真を撮ったところ、メモを地図に書き込もう



見学場所の地図を事前に貼り付ける

見学して気づいたこと、疑問に思ったこと

見学の感想

源流に関する情報

1) 源流に関する書籍

- 多摩川源流絵図 多摩川源流観察会 1999年
- 多摩川源流絵図小菅版 多摩川源流研究所 2002年
- 源流体験マップ 多摩川源流研究所
- 多摩川を歩く 源流から河口まで138kmを探る JTB

2) 源流に関するホームページ

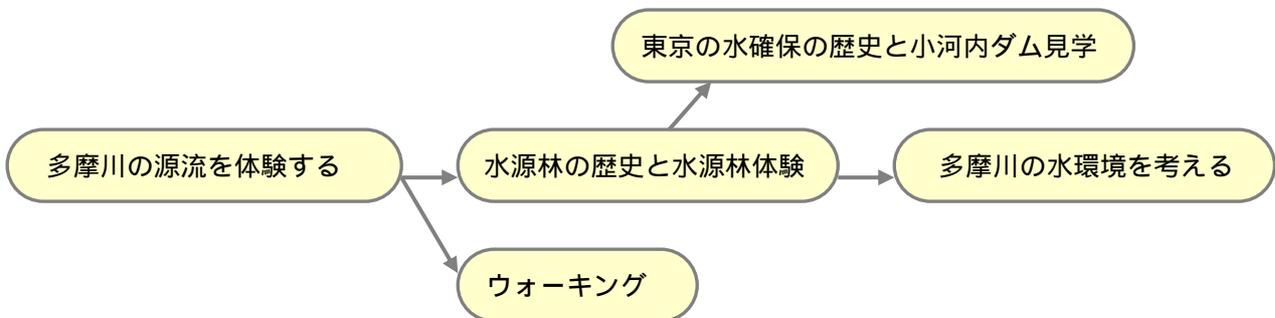
- 多摩川源流研究所
<http://www.tamagawagenryu.net/>

多摩川における活動事例

源流に関する活動を行なった学校を次に紹介します。(京浜河川事務所発行の事例集によります)

源流体験(世田谷区立瀬田小学校)

他のプログラムとの関連・展開



先生のための多摩川ひとくちメモ

瀬・淵・静

瀬...川の流が速くて浅いところ

淵...川の流が滞って、深く水をたたえた所

静...川の流がゆるやかで深い所

沢・谷・溪谷

沢...谷川より小さい流れ。沢を流れるせせらぎの「サワサワ」という音が名前の由来。

谷...山と山との深く窪んだところ。谷川。沢より険しいところ。

溪谷...山にはさまれた谷川で、谷よりも規模が大きく広い範囲を表す。

(「源流体験マップ、多摩川源流研究所」より引用)

水源林の土

水源林の土壌は落葉、落枝等が堆積するため、有機物等の供給が豊富です。堆積した有機物は、微生物や小動物の活動により分解され、すきまの多いスポンジ状の土壌を形成しています。雨水はこのスポンジのようなフカフカの土壌をゆっくり通過し、地下水へ貯えられ、少しずつ川へ流れこみます。この機能を「水源涵養機能」と呼びます。

源流を体験したい

多摩川源流研究所

〒409-0211 山梨県北都留郡小菅村 4383

TEL 0428-87-7055

FAX 0428-87-7057

巨樹の情報

奥多摩巨樹の里 日原森林館

開館時間 10:00～17:00

(12月～3月は10:00～16:00)

休館日 毎週月曜日(祝日の場合翌日)

年末年始・展示替え期間中

入館料 大人200円 小中学生100円

(団体割引 大人150円 小中学生80円)

交通 奥多摩駅から東日原、鍾乳洞行きバスで約30分、東日原バス停下車
徒歩5分

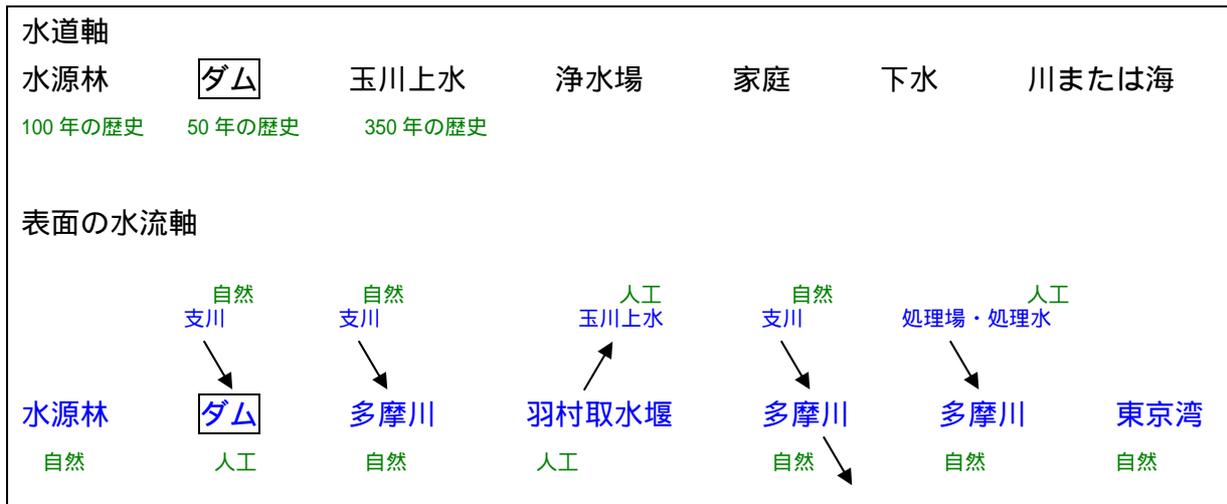
TEL 0428-83-3300



表層放流について

1992年からダム下流の河川環境を保全するために、4月から11月の間、ダムの表面の暖かい水を多摩川へ放流するようにしました。それ以前は、ダムの底のほうの冷たい水を放流していました。この結果、小河内ダムからの放流水温は7～10℃だったものが、20℃前後に改善されました。

水道軸と表面の水流の軸



沈んだ村

小河内ダムの建設にあたって、旧小河内村の14集落、945世帯が水没しました。水没した主な集落は、熱海、出野、原、湯場、河内、青木、南、岫沢、日指、本田、麦山、川野、小留浦、留浦、坂本などです。



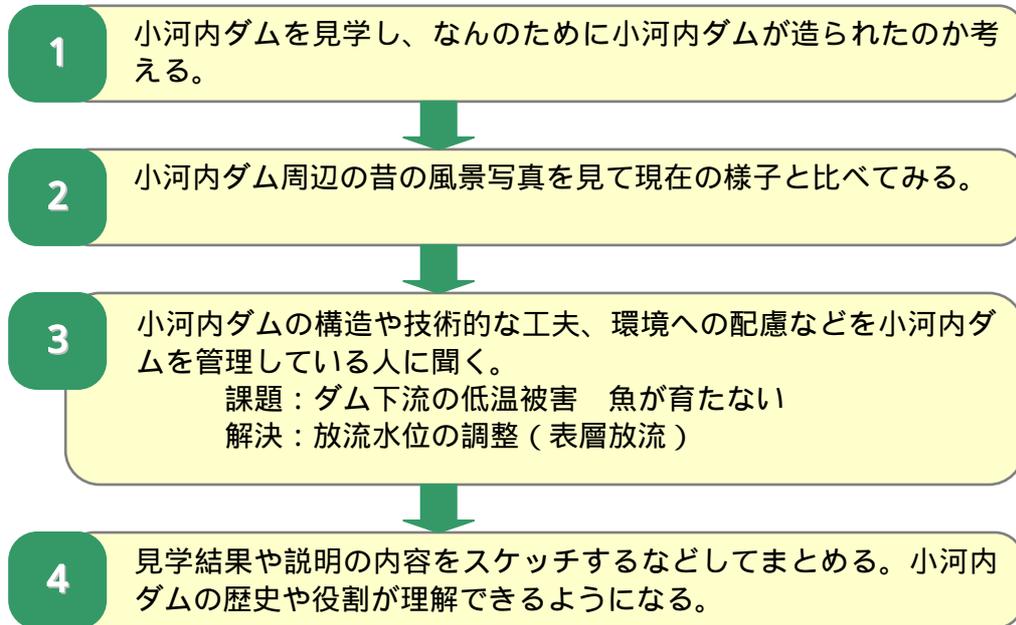
小河内ダム
(小河内貯水池概要、東京都水道局)



奥多摩湖

学習の手順

学習の手順を次に示します。



昔と現在の小河内ダム付近の様子



1938年（昭和13） 熱海付近撮影
（小河内貯水池概要、東京都水道局）



1996年（平成8） 同地点撮影

小河内ダムを調べよう！

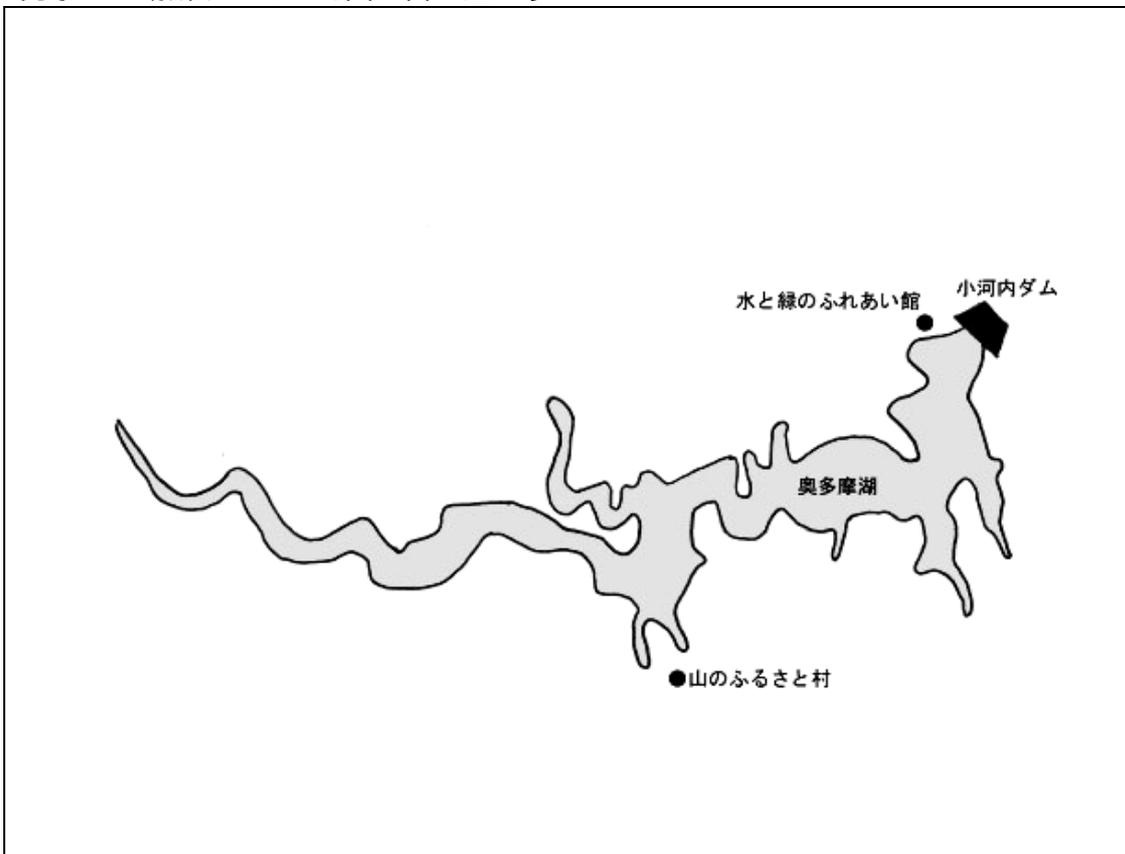
____月 ____日 ____年 ____組 ____名前 _____グループ名 _____

小河内ダムの見学

見学場所 _____

案内してくれた人 _____

見学した場所やメモを地図に書き込もう



見学して気づいたこと、疑問に思ったこと

見学の感想

小河内ダムに関する情報

1) 小河内ダムに関する書籍

小河内貯水池概要 東京都水道局小河内貯水池管理事務所 1997年
新多摩川誌 (財)河川環境管理財団 2001年

2) 小河内ダムに関するホームページ

奥多摩 水と緑のふれあい館

<http://www.okutama.gr.jp/look2/shisetsu/fureai.htm>

山のふるさと村ビジターセンター

<http://www.okutama.gr.jp/taiken/hurusato.htm>

多摩川における活動事例

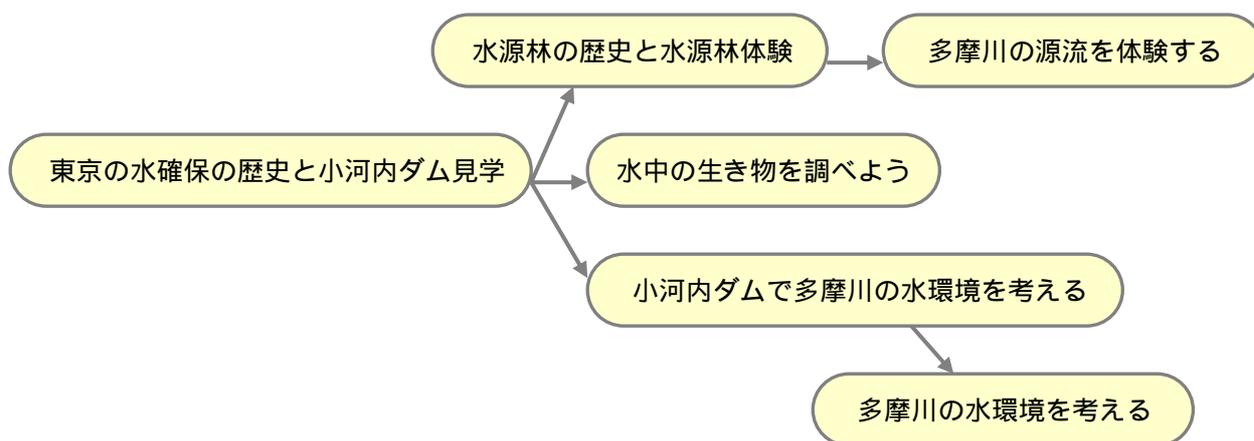
小河内ダムに関する活動を行なった学校を次に紹介します。(京浜河川事務所発行の事例集によります)

小河内ダム見学(奥多摩町立氷川中学校)

多摩川水源の学習(小平市立上水中学校)

みんなの小河内(奥多摩町立小河内小学校)

他のプログラムとの関連・展開



先生のための多摩川ひとくちメモ

日蔭の村

東京の水を安定供給する目的で1932年(昭和7)東京市会は小河内ダム建設を決めた。しかし、神奈川県との間で水利紛争が生じ、4年間手がつけられなかった。水利紛争は、二ヶ領用水の方が玉川上水より50年程早くつくられたことから、二ヶ領用水の既得の水利権

が優先するという考え方からすると、玉川上水取水で下流が受ける迷惑は忍び難いというものであった。

この水利紛争の期間、ダム建設予定地の人々は生活のメドがたたないことから産業活動が停滞状態となり、塗炭の苦しみを受けた。石川達三はこの時の状況を小説「日蔭の村」に詳しく書き、大きな話題を投げかけた。

残念ながら「日蔭の村」(新潮文庫)は絶版となっており、図書館等で読む方法しか残されていない。

人口降雨装置

小河内ダムには、人工降雨装置があります。これは渇水時等に増雨効果をもたらすために設置されたものです。

奥多摩 水と緑のふれあい館

開館時間	9:30~17:00
休館日	水曜日(水曜日が祝日の場合は翌日) 年末年始(12月28日~1月4日)
入館料	無 料
交通	奥多摩駅からバス、奥多摩湖バス停下車徒歩1分
TEL	0428-86-2731

山のふるさと村ビジターセンター

開館時間	9:00~16:30
休館日	年末年始
交通	奥多摩駅からバス、小河内神社前下車 浮橋を渡り、奥多摩湖沿いの遊歩道を歩いて約40分。 無料送迎バス「やませみ号」(28人乗り、10人以上の団体利用のみ。)
TEL	0428-86-2551

羽村取水堰

玉川上水の歴史と羽村取水堰見学

交通 玉川上水 / JR 青梅線「福生」駅徒歩 20 分 羽村取水堰 / JR 青梅線「羽村」駅徒歩 15 分

学習のねらい

なぜ羽村取水堰を造ろうとしたのか、昔の人の考えを知り、子どもたちが羽村取水堰について理解を深めるきっかけをつくる。

羽村取水堰の建設技術や建設にあたっての技術的な工夫を理解する。

羽村取水堰にふれる、スケッチするなどの学習を通して、羽村取水堰自体の形や色、素材のもつ美しさなどを体感する。

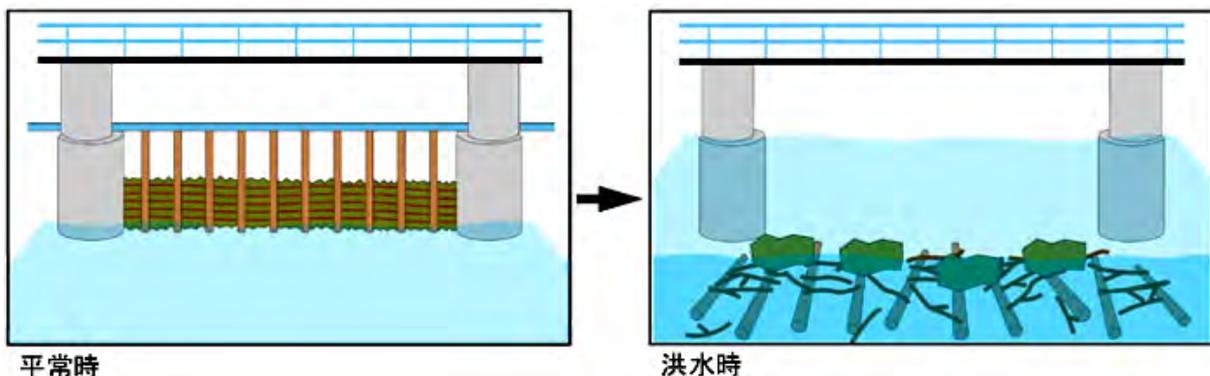
羽村取水堰の地域社会への貢献度や役割を調べることで、造った技術者の願いに思いをはせる。

羽村種水堰について

羽村取水堰の構造

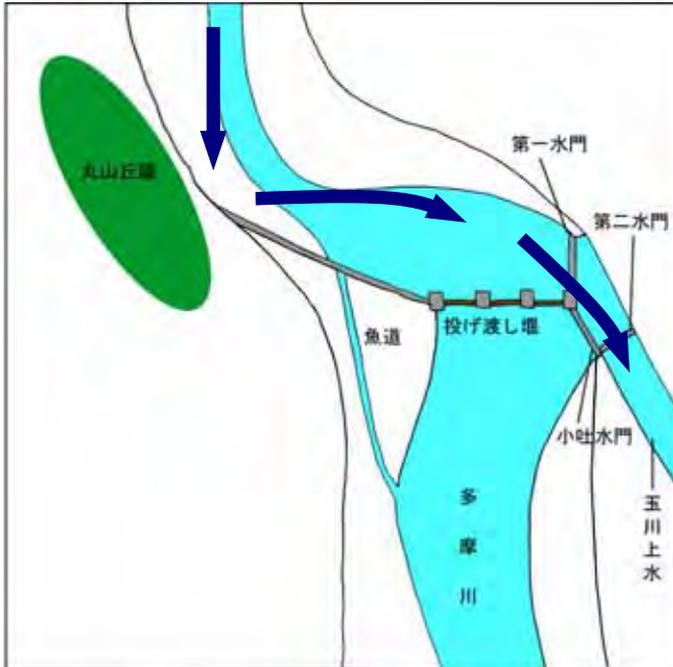
堰の構造は、投げ渡し堰と呼ばれる堰柱と堰柱の間に鉄の横ゲタを渡し、これに支柱として松丸太をかけ、そだ（木の枝をたばねたもの）、砂利などを敷きならべてつくり上げたものです。洪水が起こった時には、鉄ゲタを外し、自然材でつくられた堰を取り払う（投渡木払い【なぎはらい】）ことで、洪水による水門の崩壊を防ぎ、洪水を安全に流します。

堰の構造は、堰の形は変わりましたが、羽村取水堰ができた当時のまま残っています。



羽村取水堰（投げ渡し堰の構造）

昔の人の工夫：羽村取水堰の造られた場所



多摩川の流れは羽村取水堰の上流で丸山丘陵の裾にぶつかり、流れの向きを取水堰の方へ変え、自然に水が玉川上水に流れ込むような場所に造られました。

羽村取水堰周辺平面図

玉川兄弟と玉川上水



玉川上水の工事は、江戸幕府四代将軍徳川家綱が玉川兄弟（兄：庄右衛門、弟：清右衛門）に命じて、行われました。工事の区間は、羽村の取水口から四谷大木戸（現在の新宿御苑前）までの約43kmでした。その間の標高差は約92mで水が自然に流れるように設計されました。

玉川兄弟銅像

（立っているのが兄の庄右衛門、方ひざをついているのが弟の清右衛門）

その他の見学場所

羽村市郷土博物館：館内は「多摩川とともに」、「玉川上水をまもる」、「農村から都市へ」、「中里介山の世界」、企画展示室の5つのコーナーで構成されています。

玉川上水羽村陣屋跡：江戸幕府が玉川上水を管理するために置いた役所（陣屋）があった場所。現在は東京都水道局の羽村取水所となっています。

学習の手順

学習の手順を次に示します。

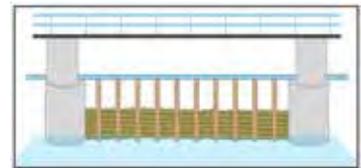
1 羽村取水堰を見学し、昔の人はいつごろ、なんのために羽村取水堰を造ろうとしたのか考える。

2 昔の羽村取水堰の写真を見て、現在のものと比べてみる。

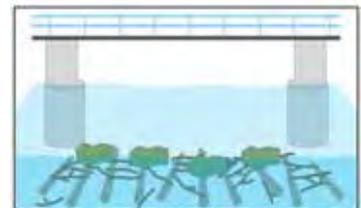
3 現在、羽村取水堰はどんな役割を担っているのか考える。

4 羽村取水堰の構造（投渡し堰）や技術的な工夫を羽村取水堰を管理している人に聞く。

5 見学結果や説明の内容をスケッチするなどしてまとめる。羽村取水堰の歴史や役割が理解できるようになる。



平常時



洪水時

投げ渡し堰の構造
（羽村取水堰）

昔と現在の羽村取水堰の様子



昔の羽村取水堰（明治初期）



現在の羽村取水堰

（古写真で見る江戸から東京へ、世界文化社）

羽村取水堰の歴史を調べよう！

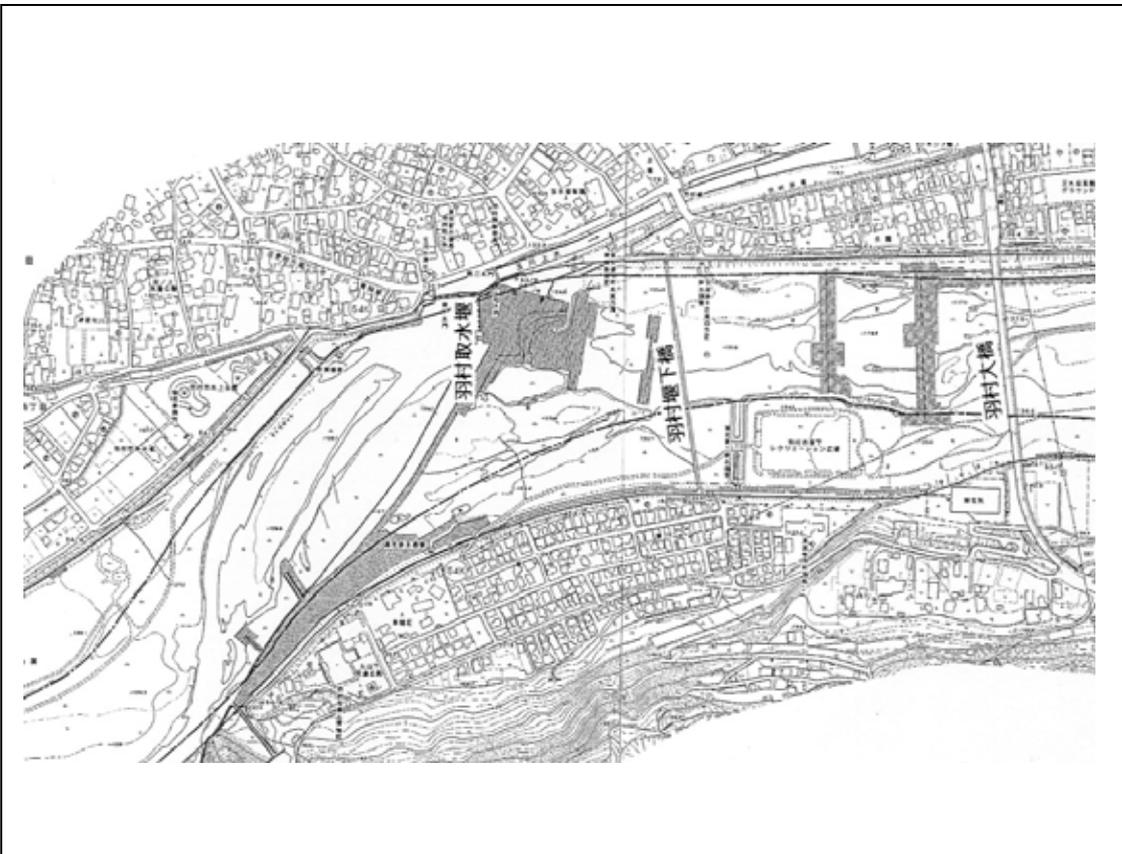
月 日 年 組 名前 グループ名

羽村取水堰の見学

見学場所

案内してくれた人

見学した場所やメモを地図に書き込もう



見学して気づいたこと、疑問に思ったこと

見学の感想

羽村取水堰に関する情報

1) 羽村取水堰に関する書籍

- あばれ多摩川発見紀行 京浜河川事務所 2002年
- 羽村取水所見学のおしり 東京都水道局総務部総務課 2002年
- 水と人間の生活 東京都水道局総務部広報課 2002年
- 玉川上水 水と緑と人間の賛歌 けやき出版 1993年

2) 羽村取水堰に関するホームページ

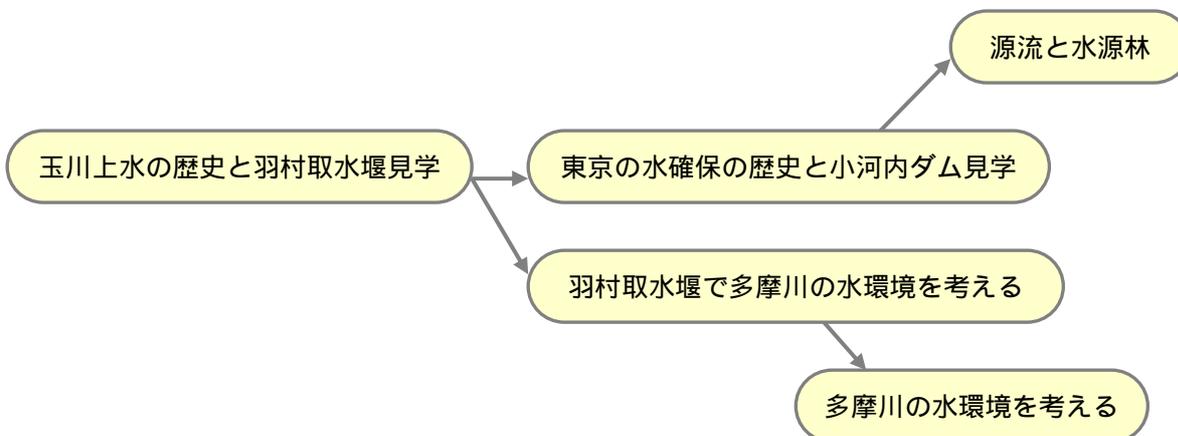
- 羽村市役所ホームページ
<http://www.city.hamura.tokyo.jp/>

多摩川における活動事例

羽村取水堰に関する活動を行なった学校を次に紹介します。(京浜河川事務所発行の事例集によります)

- 羽村取水堰見学(青梅市立第二小学校)

他のプログラムとの関連・展開



先生のための多摩川ひとくちメモ

玉川上水クイズ

第1問 玉川上水はいつ完成したでしょう？

1611年 1654年 1725年

答え 1654年(承応3年、江戸時代)

: 小泉次大夫によって二ヶ領用水と六郷用水が完成した年

: 多摩川の治水工事が行われた年(田中丘隅)

第 2 問 玉川上水の長さは何 km でしょう？

22km 30km 43km

答え （当時世界一の規模）

：六郷用水の長さ

：二ヶ領用水の長さ

第 3 問 玉川上水をつくった人は誰でしょう？

玉川兄弟 小泉次大夫 田中丘隅

答え 玉川兄弟（玉川庄右衛門・清右衛門）

：二ヶ領用水と六郷用水をつくった人

：多摩川の治水工事を行った人

第 4 問 玉川上水は現在のどこを流れていたでしょう？

神奈川県川崎市 東京都狛江市 東京都羽村市

答え

：二ヶ領用水の流れている場所

：六郷用水の流れている場所

玉川上水の目的：江戸市街地の発展と人口増加（100万人：世界一の大都市）による給水不足に対処するためにつくられた。

玉川上水以前の飲み水：赤坂の溜池、神田上水

東京都水道局羽村取水所

〒205-0014 羽村市羽東 3-8-32

TEL 042-554-2052

羽村市郷土博物館

開館時間 9：00～4：30

休館日 月曜日（月曜日が祝日の場合は月・火） 年末年始

入館料 無料

交通 羽村駅から徒歩 20 分

TEL 042-558-2561

六郷用水取水口跡

六郷用水の歴史と用水跡見学

学習のねらい

なぜ六郷用水を造ろうとしたのか、当時の人の考えを知り、子どもたちが六郷用水について理解を深めるきっかけをつくる。

色々な場所にある六郷用水の跡を見学し、六郷用水の建設技術や建設にあたっての技術的な工夫を理解する。

当時の六郷用水の地域社会への貢献度や役割を調べることで、造った技術者の願いに思いをはせる。

六郷用水について

六郷用水の歴史

六郷用水と対岸の二ヶ領用水は小泉次大夫により3ヶ月づつ交代で並行して工事が進められました。

完成した年：1611年

つくった人：小泉次大夫

工事期間：14年

現在の場所：東京都狛江市、世田谷区、大田区

距離：約22km

高低差：20m

目的等：農業用水としてつくられました。次太夫堀とも呼ばれています。

六郷用水跡

狛江市の六郷さくら通りから世田谷通りにかけて、かつては六郷用水が流れていましたが、下水道を通すために1967年（昭和42）に埋め立てられてしまいました。通り沿いにはかつてかかっていた橋の名前（一の橋、二の橋、田中橋）が今でも残されており、六郷用水の面影を感じることができます。狛江五本松の少し上流の道路沿いに六郷用水取水口跡の碑があります。



六郷用水取水口跡碑

（六郷用水散策マップ、京浜河川事務所HP）

次大夫堀公園

次大夫堀は江戸の初期、小泉次大夫の指揮で開削された六郷用水の別名です。世田谷区にある次大夫堀公園は、野川から取水し、六郷用水の流れを一部復元して、水田をつくっています。古民家もあり、江戸時代の農村の雰囲気を感じることができます。



次大夫堀公園



大正時代の次大夫堀
(世田谷区鎌田付近)



昭和初期の次大夫堀
(世田谷区等々力付近)



現在の次大夫堀(丸子川)
(世田谷区等々力1丁目付近)

(小泉次大夫用水史料、世田谷区教育委員会)

都市環境用水としての六郷用水

大田区の六郷用水は農業用水としての役割を終え、各所で暗渠化され、下水溝と化していましたが、現在では中原街道より下流部分で湧き水を浄化循環させ、都市環境用水(六郷用水散策路)として部分的に復元されています。



大田区の六郷用水散策路(大田区田園調布本町付近)

(小泉次大夫用水史料、世田谷区教育委員会)

学習の手順

学習の手順を次に示します。

1

六郷用水取水口跡を見学し、なんのために六郷用水が造られたのか考える。

2

昔、六郷用水のあったところを歩いてみる。
地図に気づいた点をメモしたり、写真を撮る。

3

六郷用水の流路や建設時の技術的な工夫などを地域の歴史に詳しい人に聞く。

4

見学結果や説明の内容を模造紙 1 枚にまとめ、現在の六郷用水散策図をつくる。
六郷用水の歴史や役割が理解できるようになる。



六郷用水取水口跡碑を見学する
(六郷用水散策マップ、京浜河川事務所 HP)

昔の六郷用水跡



次大夫堀公園



大田区の六郷用水散策路 (大田区田園調布本町付近)
(小泉次大夫用水史料、世田谷区教育委員会)

六郷用水の歴史を調べよう！

____月 ____日 ____年 ____組 ____名前 _____グループ名

六郷用水跡の見学

見学場所 _____

案内してくれた人 _____

見学した場所やメモを地図に書き込もう



見学場所周辺の地図を事前に貼りつけておく。

見学して気づいたこと、疑問に思ったこと

見学の感想

六郷用水に関する情報

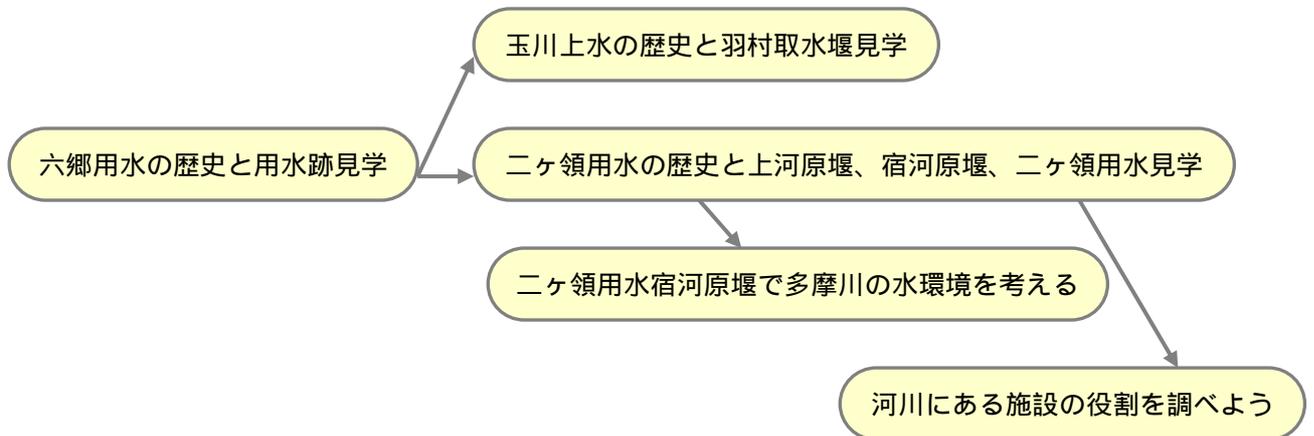
1)六郷用水に関する書籍

- 新多摩川誌 (財)河川環境管理財団 2001年
- 六郷用水物語 大田区土木管理課 1991年
- 小泉次大夫用水史料 世田谷区教育委員会 1988年

2)六郷用水に関するホームページ

- 京浜河川事務所
<http://www.keihin.ktr.mlit.go.jp/tama/walk/rokugou/index.htm>

他のプログラムとの関連・展開



先生のための多摩川ひとくちメモ

六郷用水クイズ

第1問 六郷用水はいつ完成したでしょう？
1611年 1654年 1725年

答え 1611年(慶長16年、江戸時代)
: 玉川兄弟によって玉川上水が完成した年
: 多摩川の治水工事が行われた年(田中丘隅)

第2問 六郷用水の長さは何kmでしょう？
22km 30km 43km

答え
: 二ヶ領用水の長さ
: 玉川上水の長さ

第3問 六郷用水をつくった人は誰でしょう？
玉川兄弟 小泉次大夫 田中丘隅

答え

: 玉川上水をつくった人

: 多摩川の治水工事を行った人

第4問 六郷用水は現在のどこを流れていたでしょう？

神奈川県川崎市 東京都狛江市 東京都羽村市

答え

: ニヶ領用水の流れている場所

: 玉川上水の流れている場所

二ヶ領用水宿河原堰

二ヶ領用水の歴史と 上河原堰、宿河原堰、二ヶ領用水見学

交通 上河原堰 / JR南武線「中野島」駅徒歩 10 分 宿河原堰 / JR南武線・小田急線「登戸」駅徒歩 10 分

学習のねらい

なぜ二ヶ領用水を造ろうとしたのか、当時の人の考えを知り、子どもたちが二ヶ領用水について理解を深めるきっかけをつくる。

二ヶ領用水・上河原堰・宿河原堰を見学し、建設技術や建設にあたっての技術的な工夫を理解する。

上河原堰や宿河原堰の地域社会への貢献度や役割を調べることで、造った技術者の願いに思いをはせる。

二ヶ領用水について

二ヶ領用水の歴史

二ヶ領用水と対岸の六郷用水は小泉次大夫により 3 ヶ月づつ交代で並行して工事が進められました。その後、100 年経って荒廃した用水路を 1724 年（享保 9）に田中休隅が改修し、二ヶ領用水をよみがえらせました。

完成した年：1611 年

つくった人：小泉次大夫

工事期間：14 年

現在の場所：神奈川県川崎市

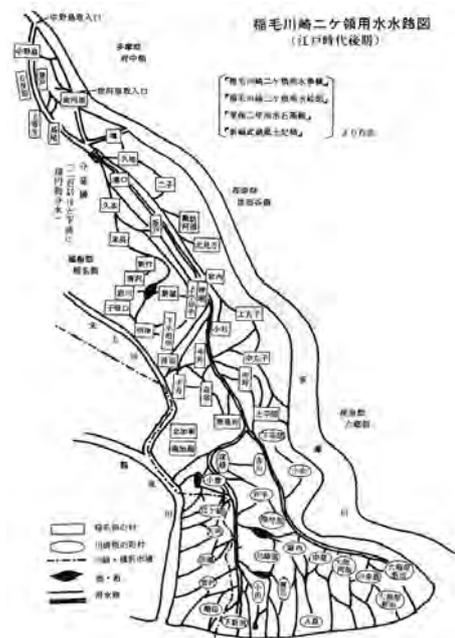
距離：約 30km

高低差：20m

目的等：新田を開発するための農業用水としてつくられました。

名前の由来：江戸時代、川崎と稲毛の二つの領にまたがって流れていたことに由来しています。

二ヶ領用水水路図（坂下邦彦「稲毛川崎二ヶ領用水考」【『産業文化会館博物館紀要』第六号所収】）



二ヶ領用水の移り変わり

江戸時代に農業用水として造られた二ヶ領用水は、明治になると二ヶ領用水から取水する横浜水道が開設されたり、工業用水にも利用されるようになりました。戦後は、急速に都市化が進み、水質の悪化を招きましたが、現在では、梨づくりなどの農業用水に加え、都市環

境用水としても利用されています。

久地分量樋と円筒分水

久地で合流した二ヶ領用水は、灌漑面積に応じた水門（久地分量樋）によって4筋に分水されました。しかし1941年（昭和16）より正確な分水のため、約200m下流に円筒分水が設けられました。当時画期的だった円筒分水の技術は、戦後アメリカにも紹介され、1998年（平成10）川崎市で初めて国の登録文化財になりました。



円筒分水

（川崎歴史ガイド 二ヶ領用水、財団法人川崎市文化財団）

宿河原堰の歴史

- ・当初、中野島取水口の一ヶ所から取水されていました。
- ・1629年（寛永6）用水の利用増大に伴い、宿河原に新たに取水口が設けられました
- ・明治半ばごろ、現在のように川幅全体に堰が設置されました。堰には竹蛇籠が用いられました。
- ・1949年（昭和24）に旧宿河原堰（1974年に決壊）が設置されました。旧宿河原堰は固定堰でした。
- ・1999年（平成11）に新しい宿河原堰（可動堰）が完成しました。



旧宿河原堰

（新しく生まれ変わった二ヶ領用水宿河原堰、京浜河川事務所）

上河原堰

江戸時代につくられた二ヶ領用水の取水口が1971年（昭和46）に現在の形に改築されました。昔は、竹蛇籠を用いて、川の流れをせき止め、現在の川崎市にあたる水田地帯に水を引き入れていました。

取水堰には、1994～1995年（平成6～7）に改築された最新式の魚道が左右岸に2本ずつ設置されています。



上河原堰

（橋の写真館、京浜河川事務所 HP）

学習の手順

学習の手順を次に示します。

1

二ヶ領用水を見学し、昔の人はいつごろ、なんのために二ヶ領用水を造ろうとしたのか考える。

2

二ヶ領用水の取水口や旧宿河原堰・新宿河原堰について、建設時の技術的な工夫などを堰を管理している人に聞く。

3

気になったことや疑問に思ったことをさらに深く調べてみる。

4

見学結果や調べたことをまとめ、発表する。
二ヶ領用水の歴史や役割が理解できるようになる。

旧宿河原堰と新宿河原堰



旧宿河原堰



新宿河原堰

(新しく生まれ変わった二ヶ領用水宿河原堰、京浜河川事務所)



円筒分水

(川崎歴史ガイド 二ヶ領用水、財団法人川崎市文化財団)

二ヶ領用水の歴史を調べよう！

____月 ____日 ____年 ____組 ____名前 _____ グループ名 _____

二ヶ領用水宿河原堰の見学

見学場所 _____

案内してくれた人 _____

見学した場所やメモを地図に書き込もう



見学して気づいたこと、疑問に思ったこと

見学の感想

二ヶ領用水宿河原堰に関する情報

1) 二ヶ領用水宿河原堰に関する書籍

新しく生まれ変わった二ヶ領用水宿河原堰 京浜河川事務所 1999年
新多摩川誌 (財)河川環境管理財団 2001年
二ヶ領用水 400年～よみがえる水と緑～ 神奈川新聞社 1999年
川崎歴史ガイド 二ヶ領用水 (財)川崎市文化財団

2) 二ヶ領用水宿河原堰に関するホームページ

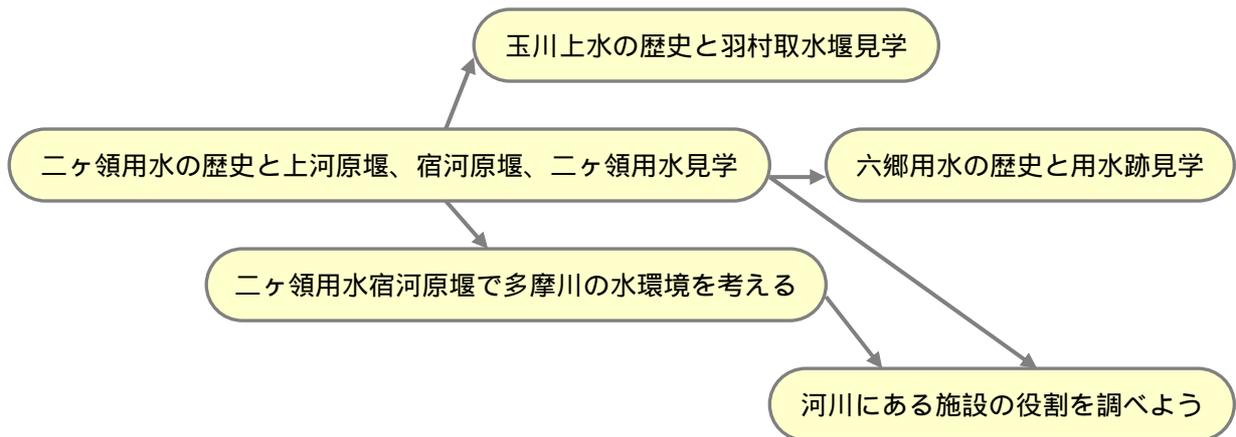
京浜河川事務所

<http://www.keihin.ktr.mlit.go.jp/tama/walk/niko/index.htm>

二ヶ領せせらぎ館

<http://www.seseragikan.com/>

他のプログラムとの関連・展開



先生のための多摩川ひとくちメモ

用水の種類

農業用水...水田や畑などで農作物を育てるために使われる水です。農業用水は上流から下流の各農家に網目のように広がっていきます。

工業用水...工場で使われる水です。水をたくさん使う工場は主に川の近くにあり、直接水を取水しています。

生活用水...飲み水や洗濯、お風呂などに使う水です。川から浄水場に送られます。

環境用水...都市の中の憩いの場として生活に潤いを与えるための水です。

二ヶ領せせらぎ館

開館時間	午前 10:00 ~ 午後 4:00 午前 10:00 ~ 午後 5:00 (6月~9月の土・日・祝日)
休館日	毎週月曜日 (月曜日が祝日の場合はその翌日)
入館料	無 料
交通	登戸駅から徒歩 10 分

二ヶ領用水をつくった時の測量方法

二ヶ領用水は延長 30km ですが、高低差が 20m しかないところに水を流すため高度な測量技術が必要でした。一説によると小泉次大夫は、夜間に口ウソクの炎を使った水準器を使い測量したと伝えられています。

二ヶ領用水クイズ

第 1 問 二ヶ領用水はいつ完成したでしょう？

1611 年 1654 年 1725 年

答え 1611 年 (慶長 16 年、江戸時代)

: 玉川兄弟によって玉川上水が完成した年

: 多摩川の治水工事が行われた年 (田中丘隅)

第 2 問 二ヶ領用水の長さは何 km でしょう？

22km 30km 43km

答え

: 六郷用水の長さ

: 玉川上水の長さ

第 3 問 二ヶ領用水をつくった人は誰でしょう？

玉川兄弟 小泉次大夫 田中丘隅

答え

: 玉川上水をつくった人

: 多摩川の治水工事をを行った人

第 4 問 二ヶ領用水は現在のどこを流れていたでしょう？

神奈川県川崎市 東京都狛江市 東京都羽村市

答え

: 六郷用水の流れていた場所

: 玉川上水の流れている場所

多摩川の漁業体験

海苔づくり - 大田区中富小学校の事例紹介 -

学習のねらい

海苔という生活に密着した材料を使い、リアリティーを感じながら体験学習を行うことで、子どもたちに海苔づくりなどの漁業について興味をもたせる。

海苔について

海苔資料室について

中富小学校には、開校 40 周年事業として平成 3 年に開設された海苔資料室があります。資料室には、海苔養殖で使った実際の道具類が展示されています。海苔資料に関しては大田区郷土資料館より充実していると言われています。

主な展示品：海苔簾、海苔下駄、海苔船、海苔簾をつくる道具、海苔を切る包丁、きざんだ海苔をさらに砕く道具、海苔ひび、海苔網など



海苔資料室（中富小学校）

海苔づくりの人の暮らし

海苔をつくっていた人たちは、夏に農業をやリ、冬の農業ができない時期に海苔をつくっていました。昔は多摩川でも海苔がとれ、海苔づくりが盛んでした。中でも大師のりはブランド品として扱われていました。

学習の手順

準備するもの

海苔簾（アシ、糸）、海苔枠、生海苔（中富小学校では横須賀市走水の海苔を使いました。近郊では他に木更津産の海苔があります。）包丁、海苔を砕く道具
これは、大田区中富小学校で行なわれている活動の手順です。

- 1 海苔簾をつくるための材料であるアシを刈る。
ポイント：細くて強いアシを刈る。
- 2 刈り取ったアシを簾になるように糸で編む。
- 3 昔の海苔づくりで使っていた道具について学ぶ。
- 4 海苔をつくるための材料を調達する。
ポイント：生海苔と冷凍ものでは味がだいぶ違う。
- 5 海苔を包丁できざみ、別の道具で砕く。
- 6 だろだろになった海苔を四角い枠を置いた簾にのせる。
- 7 枠をはずして、簾を天日干しする。
ポイント：海苔は乾いてくると「パリパリ」と音がする。これを「海苔が鳴く」という。
- 8 焼き海苔にして食べてみる。自分以外の色々な人にも食べてもらい、感想を聞く。



海苔を砕く



だろだろになった海苔を簾にのせる。



枠をはずして、簾を天日干しする。

写真：中富小学校

海苔づくりに関する情報

1)海苔づくりに関する書籍

多摩川と環境学習 京浜河川事務所 2003年

開校50周年記念誌 うみ ひと みらい 大田区立中富小学校

2)海苔づくりに関するホームページ

関東地方整備局港湾空港部

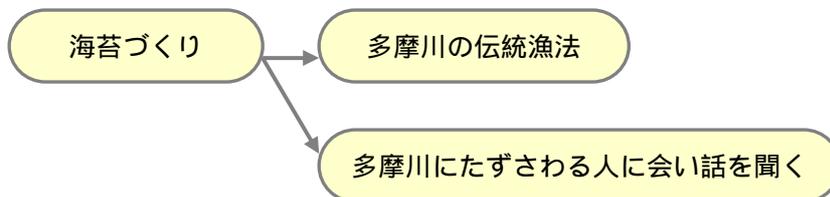
<http://www.pa.ktr.mlit.go.jp/yokohamagicho/menu-c/kouhou/nagisa2/kowan-hyakkei.html>

多摩川における活動事例

海苔づくりに関する活動を行なった学校を次に紹介します。(京浜河川事務所発行の事例集によります)

海苔づくり、海苔簾づくり、葦刈(大田区立中富小学校)

他のプログラムとの関連・展開



先生のための多摩川ひとくちメモ

高級海苔

かつて、大師のりは高級海苔の代名詞である「本場浅草のり」として、高値で取り引きされてきました。

明治の初め、海苔の養殖が始められた頃の多摩川の河口から東京湾にかけては遠浅の海で、栄養分を含んだ真水が多摩川から流れこみ良質の海苔がとれました。黒っぽい海苔が良質で、青っぽい海苔はあまりよくないと言われています。

海苔づくりに関するサポートの連絡先「川崎の海の歴史保存会事務局」044-288-7783



多摩川の伝統漁法

多摩川の伝統漁法

学習のねらい

多摩川の伝統漁法を学び、現在の多摩川や多摩川の漁業について興味を持たせる。

多摩川の伝統漁法について

多摩川流域で行われた伝統漁法には次のようなものがあります。

網漁法

網を用いた漁法はさまざまで、水中の魚をすくう網、追い寄せる網、魚の行動を遮断する網、魚をからめとる網などいろいろあります。

主な漁具：投網（アユ、ウグイ、オイカワなど）、刺網（アユ、コイ、カマツカなど）、シラタ（アユ、フナ、サクラマスなど）、はね網（アユ）、ペラ（アユ、ウグイ、オイカワなど）、叉手網（アユ、ウナギ、ギバチなど）、すくい網（フナ、タナゴ、ナマズなど）、四つ手網（フナ、モロコ、ドジョウなど）

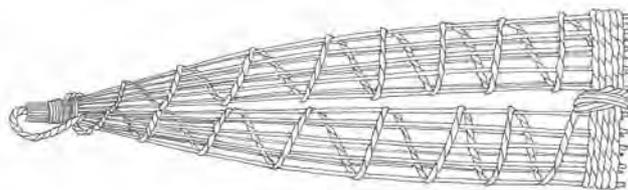
笠漁法

ドウとよばれる笠（せん）を使って魚をとる。

主な漁具：もじ（アユ）、雑魚ドウ（ギバチ、ナマズ、カジカなど）、鰻ドウ（ウナギ）、泥鰌ドウ（ドジョウ）、桶ドウ（ウグイ、オイカワ）、天王ドウ（主にウグイ）

もじ：多摩川で鮎をとるためのわな

使い方：もじは瀬張りなどの魚法に用いられました。川にアユを驚かす仕掛けをつけ、アユが逃げてくるところにもじを仕掛けておきます。



釣漁法

釣ばりによって水中の魚を掛け、釣り上げて捕らえる。

主な漁具：ひっかき竿（アユ）、穴釣り竿（ウナギ）、置き鉤・流し鉤（ウナギ、ナマズ、ギバチなど）、さくり用具（アユ）、どぶ釣り用具（アユ）、友釣り用具（アユ）

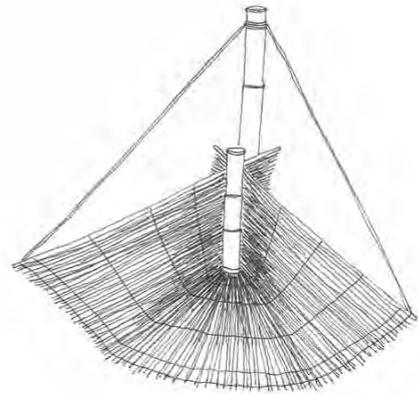
雑漁法

網漁法、釜漁法、釣漁法以外の漁法が雑漁法とよばれています。鵜飼も本来は雑漁法に含まれます。

主な漁具：やす（カジカ、ウグイ、コイなど）、箱眼鏡（アユ、カジカ、カマツカなど）、ブツタイ（カジカ、フナ、タナゴなど）、鰻鎌（ウナギ）

ブツタイ：魚をすくうための道具、網が貴重品であった昔は小魚などのすくいによく使われました。

使い方：流れにブツタイを仕掛けておいて、少し上手の方から足で魚を追いよせて引き上げます。



鵜飼（アユ）

鵜飼は、水鳥の一種である鵜を用いて、水中の魚を取らせるという特殊な漁法です。多摩川一帯でも古くから鵜飼による漁法がありましたが、川が浅いため、徒歩で鵜飼が行われていました。江戸時代は高級な趣味として行われ、明治時代になると観光の対象になりました。



徒歩鵜飼（風俗画報 No.170）

漁具と対象魚は「多摩川中流域の漁撈具（立川市教育委員会）」を参考にしました

学習の手順

学習の手順を次に示します。

1

昔の伝統漁法を知っている人に漁の話や漁具の話聞く。
漁業協同組合の人など

2

多摩川で伝統漁法を体験する。
ハヤのつきっぱづくり（狛江市立和泉小学校）

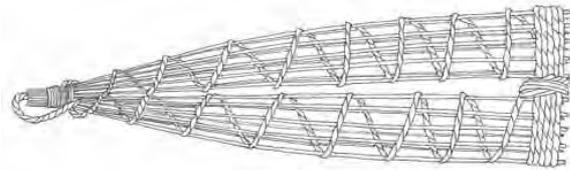
3

昔の漁の話や伝統漁法の体験から昔の人の気持ちに思いをめぐらせてみる。

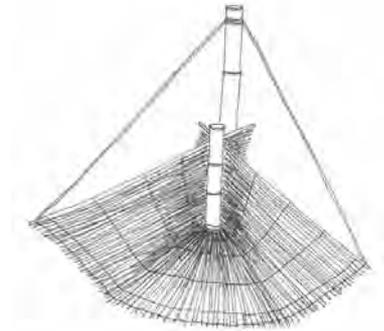
4

体験したことや調べたことなどをまとめ、発表する。

伝統的な漁具



もじ



ブツタイ

伝統漁法を体験する



漁業組合の人たちと「ハヤのつきっぱ体験」(狛江市立和泉小学校)

(写真提供：狛江水辺の楽校 岡崎典子)

伝統漁法に関する情報

1) 伝統漁法に関する書籍

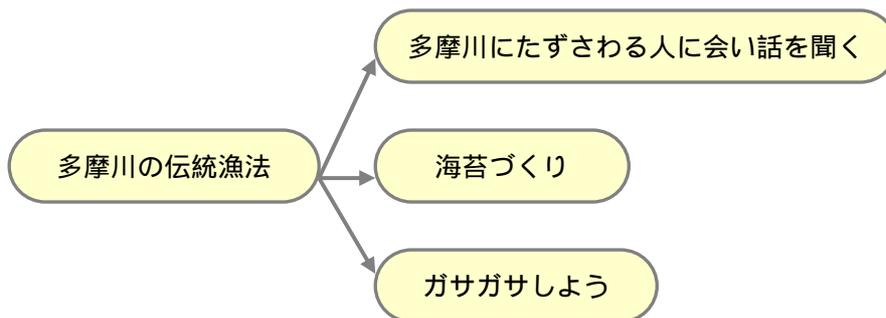
- 新多摩川誌 (財)河川環境管理財団 2001年
- 多摩川と環境学習 京浜河川事務所 2002年
- 多摩川中流域の漁撈具 立川市教育委員会 1985年

多摩川における活動事例

伝統漁法に関する活動を行なった学校を次に紹介します。(京浜河川事務所発行の事例集によります)

ハヤのつきっぱづくり(狛江市立和泉小学校)

他のプログラムとの関連・展開





渡し

渡し

学習のねらい

昔の人がどのように川を渡っていたかを知る。
なぜ渡し舟が利用されていたのかを考える。

渡しについて

江戸時代の多摩川は軍事上及び技術上の理由から橋よりも舟による渡しが主流でした。多摩川には 39ヶ所の渡しがありました。

表 - 多摩川にあった渡し場

	名称	廃止年	往還名	対応する橋梁
1	羽田の渡し (六左衛門の渡し)	昭和 14 年		
2	大師の渡し	昭和 14 年		大師橋
3	六郷の渡し	明治 6 年	東海道	六郷橋
4	小向の渡し	不明		
5	矢口の渡し	昭和 24 年	東海道(中世)	
6	平間の渡し	昭和 6 年		ガス橋
7	丸子の渡し	昭和 10 年	中原街道	丸子橋
8	宮内の渡し	昭和 10 年		
9	下野毛の渡し	不明		
10	二子の渡し	大正 14 年	谷倉沢往還	二子橋
11	宇奈根の渡し	不明		
12	登戸の渡し	不明	津久井往還	水道橋
13	中ノ島の渡し	不明		
14	下菅の渡し (上布田の渡し)	昭和 10 年		
15	菅の渡し	昭和 48 年		
16	上菅の渡し (矢野口の渡し)	昭和 10 年		多摩川原橋
17	押立の渡し	昭和 17 年		
18	常久河原の渡し	不明		
19	是政の渡し	昭和 16 年		是政橋
20	関戸の渡し	昭和 12 年	鎌倉街道(中世)	関戸橋
21	一の宮の渡し	昭和 10 年以降		
22	石田の渡し	慶安年間		
23	万願寺の渡し	大正 15 年		
24	日野の渡し	大正 15 年	甲州街道	日野橋

25	柴崎の渡し	江戸時代以前		
26	福島 <small>（築地の渡し）</small> の渡し	昭和 15 年		多摩大橋
27	大神の渡し	不明		
28	拝島の渡し	昭和 24 年		拝島橋
29	滝の渡し	不明		
30	熊川の渡し	明治年間		
31	牛浜の渡し	不明	五日市街道	多摩橋
32	福生の渡し	昭和 36 年		永田橋
33	友田の渡し	大正 9 年		多摩川橋
34	河辺の渡し	昭和 8 年		下奥多摩橋
35	千ヶ瀬の渡し	大正 10 年		調布橋
36	大柳の渡し	明治 30 年		万年橋
37	竹の下の渡し	昭和 14 年		
38	軍畑の渡し	不明		
39	沢井の渡し	不明		

1935 年（昭和 10）に下菅の渡し（14）と上菅の渡し（16）が一緒になり、菅の渡し（15）になりました。



渡し場分布図

表 - 現在残っている渡し跡

	渡し跡	最寄駅	場所
1	羽田の渡し跡 (大田区)	大鳥居 (京浜急行)	大師橋と首都高速道路の間のサイクリングコース沿いに碑が立っています。
3	六郷の渡し跡 (大田区)	六郷土手 (京浜急行)	北野神社内に碑が立っている。
5	矢口の渡し跡 (大田区)	矢口渡 (東急多摩川線)	河川敷に矢口の渡しの由来を記した案内板が立っています。
7	丸子の渡し跡 (大田区)	沼部 (東急多摩川線)	丸子橋から下流に向かい、300m ほど行ったあたりに丸子の渡し跡があります。
10	二子の渡し跡 (世田谷区、川崎市)	二子玉川 (東急田園都市線)	世田谷区立玉川福祉作業所の入口に碑が立っています。
		二子新地 (東急田園都市線)	二子橋の川崎市側の袂に立っています。
19	是政の渡し跡 (府中市)	是政 (西武多摩川線)	是政橋の府中市側の袂に立っています。
23	万願寺の渡し跡 (国立市、日野市)	矢川 (南武線)	中央自動車道多摩川橋の国立市側の上流河川敷公園の入口付近に案内板が立っています。
		甲州街道 (多摩都市モノレール)	中央自動車道多摩川橋の日野市側の上流河川敷に木柱が立っています。
24	日野の渡し跡 (立川市、日野市)	柴崎体育館 (多摩都市モノレール)	立川市の排水処理場前の旧甲州街道沿いに馬頭観音などとともに石碑が残されています。
		甲州街道 (多摩都市モノレール)	立日橋の日野市側の下流河川敷に木柱が立っています。
26	福島 <small>の渡し</small> (昭島市)	東中神 (青梅線)	福島町3丁目にある福島第五児童遊園内に福島 <small>の渡し</small> の石碑があります。



菅の渡し跡

出典：京浜河川事務所 HP「水辺を歩こう多摩川」

学習の手順

学習の手順を次に示します。

- 1 学校の近くの渡し跡に行って、渡しを知っている人や渡し舟に乗ったことがある人などに話を聞いてみる。
- 2 渡しについて調べ、昔の人の生活に思いをめぐらせる。
- 3 学校の近くの渡し跡のほかに上流、中流、下流の渡し跡をめぐってみる。
- 4 昔渡しがあった場所と今橋がかかっている場所を比べてみる。
- 5 気がついたことや調べたことをまとめ、発表する。



菅の渡し跡

出典：京浜河川事務所 HP「水辺を歩こう多摩川」

渡しに関する情報

1) 渡しに関する書籍

水辺を歩こう 多摩川 ガイド&データブック 京浜河川事務所 2002年
新多摩川誌 (財)河川環境管理財団 2001年
多摩のあゆみ 第28号 多摩中央信用金庫 1982年
多摩川橋めぐり 大師橋から日野橋まで けやき出版 2001年

2) 渡しに関するホームページ

京浜河川事務所

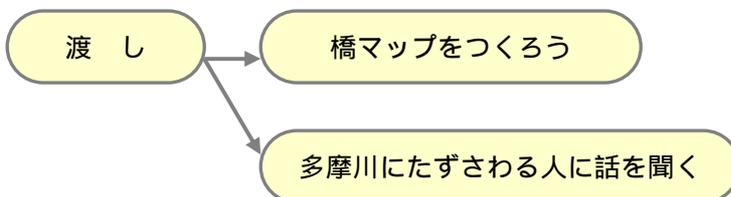
http://www.keihin.ktr.mlit.go.jp/office/pr2/h_k_m1/h_k_m_01_w/nazo.htm

多摩川における活動事例

渡しに関する活動を行なった学校を次に紹介します。(京浜河川事務所発行の事例集によります)

八王子市立宇津木台小学校

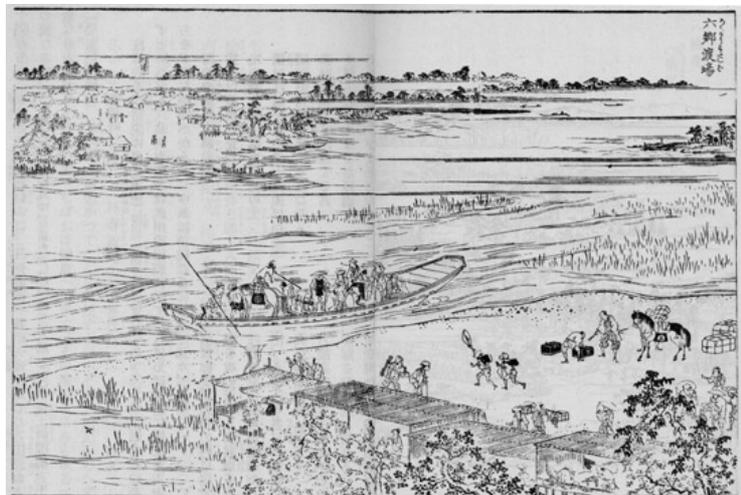
他のプログラムとの関連・展開



先生のための多摩川ひとくちメモ

昔の渡しのようなすがわかる絵

昔の渡しのようなすがわかる絵として、「江戸名所図会、六郷の渡し場」や「渡頭の夕暮(和田英作、1897年)」などがあります。



六郷の渡し場(江戸名所図会)

橋

橋マップをつくろう

学習のねらい

多摩川にかかる橋を調べ、現在の人や物がどのように流通しているかを感じる。

多摩川にかかる橋について

現在、多摩川には渡し場はなくなり、河口から 64km 地点（京浜河川事務所の管理区間）までに次のような橋梁がかかっています。

表 - 多摩川にかかる橋

No.	名称	橋種	河口からの距離	行政区画		竣工年
				左岸	右岸	
1	高速横浜羽田空港線橋梁	道路橋	2.5km	大田区	川崎区	1968年
2	大師橋	道路橋	2.6km	大田区	川崎区	1997年
3	六郷橋	道路橋	5.6km	大田区	川崎区	1984年
4	京浜急行多摩川鉄橋	鉄道橋	6.1km	大田区	川崎区	1971年
5	JR 東海道本線六郷川橋梁	鉄道橋	6.2km	大田区	川崎区	1971年
6	JR 京浜東北線多摩川橋	鉄道橋	6.2km	大田区	川崎区	1971年
7	多摩川大橋	道路橋	8.5km	大田区	川崎区	1949年
8	ガス橋	道路橋	10.5km	大田区	中原区	1960年
9	JR 横須賀線多摩川橋梁	鉄道橋	12.6km	大田区	中原区	1928年
10	JR 新幹線橋梁	鉄道橋	12.6km	大田区	中原区	1964年
11	丸子橋	道路橋	13.1km	大田区	中原区	2002年
12	東急東横線多摩川鉄橋	鉄道橋	13.2km	大田区	中原区	1971年
13	第3京浜道路多摩川橋	道路橋	16.6km	世田谷区	高津区	1965年
14	東急田園都市線多摩川鉄橋	鉄道橋	17.8km	世田谷区	高津区	1966年
15	二子橋	道路橋	17.8km	世田谷区	高津区	1925年
16	新二子橋	道路橋	18.3km	世田谷区	高津区	1974年
17	東名高速道路多摩川橋	道路橋	20.6km	世田谷区	多摩区	1966年
18	小田急線多摩川橋梁	鉄道橋	22.9km	狛江市	多摩区	1927年
19	多摩水道橋	道路橋 水道橋	23.2km	狛江市	多摩区	1995年
20	京王相模原線鉄道橋	鉄道橋	26.8km	調布市	多摩区	1971年
21	多摩川原橋	道路橋	27.8km	調布市	稲城市	1935年
22	多摩川原水道橋	水道橋	28.0km	調布市	稲城市	1968年
23	稲城大橋	道路橋	29.4km	府中市	稲城市	1995年
24	是政橋	道路橋	31.5km	府中市	稲城市	1998年
25	JR 南武線多摩川橋	鉄道橋	31.9km	府中市	稲城市	1966年
26	JR 武蔵野線多摩川橋	鉄道橋	31.9km	府中市	稲城市	1969年
27	関戸橋	道路橋	34.6km	府中市	多摩市	1937年

28	新関戸橋	道路橋	34.6km	府中市	多摩市	1971年
29	京王多摩川橋梁	鉄道橋	35.1km	府中市	多摩市	1974年
30	府中四谷橋	道路橋	36.2km	府中市	日野市	1998年
31	中央自動車道多摩川橋	道路橋	39.0km	国立市	日野市	1966年
32	日野橋	道路橋	39.9km	立川市	日野市	1926年
33	立日橋	道路橋	40.4km	立川市	日野市	1989年
34	JR中央本線多摩川橋梁(下り)	鉄道橋	41.3km	立川市	日野市	1942年
35	JR中央本線多摩川橋梁(上り)	鉄道橋	41.3km	立川市	日野市	1899年
36	多摩大橋	道路橋	43.7km	昭島市	八王子市	1966年
37	JR八高線多摩川橋梁	鉄道橋	44.8km	昭島市	八王子市	1931年
38	拝島橋	道路橋	46.2km	昭島市	昭島市	1991年
39	多摩川横断水道橋	水道橋	47.2km	昭島市	八王子市	1966年
40	睦橋	道路橋	49.3km	福生市	あきる野市	1980年
41	JR五日市線多摩川橋梁	鉄道橋	50.0km	福生市	あきる野市	1925年
42	多摩橋	道路橋	51.0km	福生市	あきる野市	1969年
43	永田橋	道路橋	51.7km	福生市	あきる野市	1973年
44	羽村大橋	道路橋	53.2km	羽村市	あきる野市	1974年
45	羽村堰下橋	道路橋	53.6km	羽村市	羽村市	1979年
46	多摩川橋	道路橋	56.4km	羽村市	青梅市	1987年
47	友田水管橋	水道橋 歩道橋	56.4km	羽村市	青梅市	1980年
48	下奥多摩橋	道路橋	59.0km	青梅市	青梅市	1973年
49	調布橋	道路橋	59.8km	青梅市	青梅市	1939年
50	鮎美橋	歩道橋	60.6km	青梅市	青梅市	1983年
51	柳淵橋	歩道橋	61.2km	青梅市	青梅市	1971年
52	万年橋	道路橋	61.8km	青梅市	青梅市	1943年 1974年



主な橋の分布図

学習の手順

学習の手順を次に示します。

1

学校の近くの多摩川（5km ぐらいの範囲）に行って、色々な橋の写真を撮る。

2

橋から多摩川を眺めてみる。橋の高さを感じたり、橋から見えたものを記録する。

3

調査した橋の名前を調べてみる。

4

多摩川にかかる橋のマップをつくる。

5

古い地図と比べてみる。

6

つくったマップからわかったことや疑問に感じたことを調べてみる。

7

調べたことをまとめ、つくったマップ使って発表する。



JR 八高線多摩川橋梁（鉄道橋）



多摩川横断水道橋（水道橋）



睦橋（道路橋）

メモ：橋調査のやり方

1. 学校の近くの多摩川（5km ぐらいの範囲）の橋マップをつくる。
2. グループごとにそれぞれの橋マップをつくる。
3. グループで調べる場所を分担して、多摩川全体の橋マップをつくる。

学校付近の多摩川にある橋を調べよう！

____月 ____日 ____年 ____組 ____名前 _____グループ名 _____

多摩川にかかっていた橋

橋の名前	場所 (例：大田区 - 川崎市)	どんな橋だったか (気づいたこと：道路名、鉄道名、色、形、大き さ、橋から見えたもの)

橋の場所（古い地図と比べてみる）

感想

橋に関する情報

1) 橋に関する書籍

水辺を歩こう 多摩川 ガイド&データブック 京浜河川事務所 2002年
新多摩川誌 (財)河川環境管理財団 2001年
多摩川橋めぐり 大師橋から日野橋まで けやき出版 2001年
多摩のあゆみ 第28号 多摩中央信用金庫 1982年

2) 橋に関するホームページ

京浜河川事務所

<http://www.keihin.ktr.mlit.go.jp/river21/sibik/q&a/tama/a1.htm>

<http://www.keihin.ktr.mlit.go.jp/tama/look/bridge/index.htm>

多摩川における活動事例

橋に関する活動を行なった学校を次に紹介します。(京浜河川事務所発行の事例集によります)

総合的な学習(青梅市立青梅第二小学校)

他のプログラムとの関連・展開

橋マップをつくろう

渡し

多摩川にたずさわる人に話を聞く



砂利

砂利採取

学習のねらい

多摩川でかつて行われていた砂利採取について調べ、多摩川と産業の結びつきを知る。
多摩地域を走っている鉄道と砂利採取の関係を知る。

砂利採取について

多摩川の砂利採取

多摩川の砂利採取は江戸時代より行われてきましたが、明治以後セメントの出現以来、砂利の需要は飛躍的に伸びました。特に関東大震災後の東京の建設と復興に大きな役割を果たしました。

その後、砂利採取の乱脈や河床への悪影響から第二次大戦前に取締りが強化されました。大戦後には、米軍基地建設、戦災復興のため多摩川の砂利は再び脚光を浴びましたが、高度経済成長期に入り、砂利採取が過剰となり、河床、橋脚、護岸などへの影響から 1964 年(昭和 39)には、多摩川の万年橋まで砂利採取が全面的に禁止になりました。

表 - 関東大震災(1923年)前後の砂利生産量(単位:万t)

河川名	1922年(大正11)	1925年(大正14)
多摩川	115.0	145.0
相模川	38.0	83.0
入間川	21.5	41.4
荒川	20.0	36.3
思川	7.1	11.5
秋山川	15.2	20.0
神流川	3.8	20.0
利根川	10.0	14.0
渡良瀬川	2.3	5.0
その他	17.1	4.0
合計	250.0	380.2

砂利鉄道

砂利採取は採取地から消費地に至る間の輸送はほとんどが鉄道でした。砂利鉄道には3つのタイプがありました。

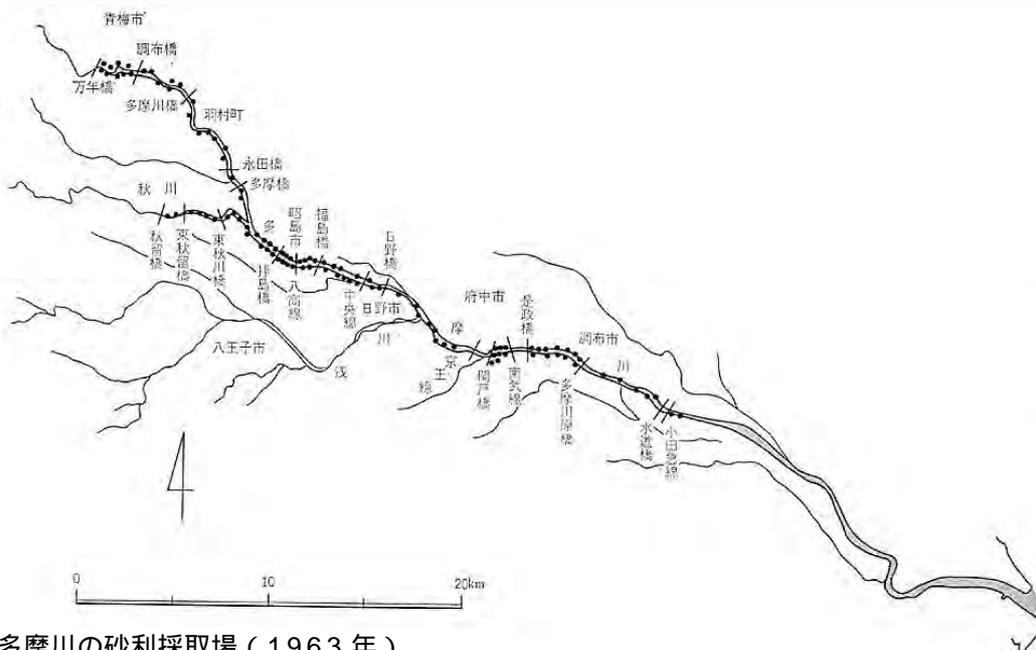
砂利運搬業者が敷設したもの(多摩川砂利木材鉄道)

砂利輸送を第一の目的としながら、旅客輸送も行なうもの(多摩鉄道など)

既存の鉄道が砂利運搬のために敷設したもの（中央線多摩川支線など）

表 - 多摩川の砂利鉄道

鉄道名	開業年	区間	備考	
中央線系	甲武鉄道	明治 24 年	立川駅～多摩川	
		明治 38 年	多摩川信号所～福島村	
	東京砂利鉄道	明治 43 年	国分寺駅～多摩村下河原	JR 武蔵野線
	多摩鉄道	大正 6 年	武蔵境～是政	西武多摩川線
	多摩川砂利木材鉄道	大正 13 年	福島村～拝島村	
	立川砂利鉄道	大正 13 年	多摩川信号所分岐	
青梅線系	東京府拝島側線	大正 10 年	拝島駅構内～熊川村	
	東京市専用鉄道	大正 10 年	小作駅～西多摩村	
	青梅鉄道福生支線	昭和 2 年	福生～河岸積込所	
	青梅鉄道河辺側線	昭和 2 年	河辺駅分岐	
五日市線系	五日市鉄道拝島支線	昭和 6 年	武蔵田中～拝島多摩川	
	五日市鉄道	大正 15 年	熊川～武蔵多摩川	
南武線系	多摩川砂利鉄道	昭和 2 年	川崎～登戸	JR 南武線
	南武鉄道六郷支線	昭和 2 年	矢向～川崎河岸	
	南武鉄道是政多摩川駅	昭和 2 年	南多摩川～府中本町	
京王線系	京王電気軌道	大正 5 年	調布駅～多摩川原	京王相模原線
その他	多摩川電気鉄道	明治 40 年	渋谷～二子玉川	東急新玉川線
	玉川電気鉄道砧線	大正 13 年	二子玉川～砧間	



多摩川の砂利採取場（1963年）

（新多摩川誌より）

学習の手順

学習の手順を次に示します。

1

地域の歴史に詳しい人から砂利採取について話を聞く。

2

昔の砂利採取の写真を見て、昔の人の気持ちに思いをはせてみる。

3

気がついたこと、疑問に思ったこと調べてみる。

4

みんなで調べたことを発表しあう。

砂利採取について調べてみよう！

.....
月 日 年 組 名前 グループ名

地域の人に話を聞く

話を聞いた人 _____

昔の人がどんなことを思っていたか思いうかべてみよう

気づいたこと、疑問に思ったこと

感想

砂利採取に関する情報

1) 砂利採取に関する書籍

新多摩川誌 (財)河川環境管理財団 2001年

多摩のあゆみ (財)たましん地域文化財団 第102号 2001年



プレ完成版発刊までに多摩川学習プログラム集（たたき台）にご意見や資料をいただいた学校、個人

あきる野市立屋城小学校、あきる野市立前田小学校、あきる野市立草花小学校、稲城市立向陽台小学校、羽村市立羽村東小学校、羽村市立羽村東小学校、羽村市立富士見小学校、奥多摩町立古里小学校、桐朋学園小学校、国分寺市立第九小学校、狛江市立和泉小学校、小金井市立小金井第一小学校、小金井市立前原小学校、小金井市立前原小学校、小菅村立小菅小学校、小平市立小平第三小学校、小平市立小平第七小学校、昭島市立成隣小学校、昭島市立中神小学校、昭和女子大学附属昭和小学校、世田谷区立弦巻小学校、世田谷区立桜小学校、世田谷区立瀬田小学校、聖徳学園小学校、青梅市立河辺小学校、川崎市立下河原小学校、川崎市立下小田中小学校、川崎市立橋小学校、川崎市立久本小学校、川崎市立金程小学校、川崎市立幸町小学校、川崎市立四谷小学校、川崎市立上丸子小学校、川崎市立新城小学校、川崎市立菅小学校、川崎市立生田小学校、川崎市立西菅小学校、川崎市立千代ヶ丘小学校、川崎市立大師小学校、川崎市立東桜本小学校、川崎市立藤崎小学校、川崎市立南菅小学校、川崎市立南野川小学校、川崎市立夢見ヶ崎小学校、多摩市立連光寺小学校、大田区立女塚小学校、大田区立多摩川小学校、大田区立東蒲小学校、大田区立南六郷小学校、大田区立入新井第五小学校、大田区立馬込小学校、大田区立北糞谷小学校、大田区立矢口小学校、大田区立矢口東小学校、大田区立嶺町小学校、調布市立若葉小学校、調布市立多摩川小学校、日野市立潤徳小学校、日野市立滝合小学校、日野市立南平小学校、八王子市立横山第二小学校、八王子市立小宮小学校、八王子市立第八小学校、八王子市立檜原小学校、八王子市立別所小学校、府中市立四谷小学校、府中市立南白糸台小学校、武蔵村山市立第九小学校、武蔵村山市立第七小学校、武蔵野東小学校、福生市立福生第七小学校、明星小学校、立川市立立川第九小学校、和光小学校、あきる野市立御堂中学校、カリタス女子中学高等学校、羽村市立羽村第二中学校、奥多摩町立氷川中学校、恵泉女学園中学・高等学校、国土館中学校、国分寺市立第四中学校、国立音楽大学附属中学校、国立市立国立第三中学校、狛江市立狛江第三中学校、三鷹市立第三中学校、小金井市立小金井第一中学校、小金井市立東中学校、小金井市立武蔵野東中学校、小平市立上水中学校、世田谷区立芦花中学校、世田谷区立烏山中学校、世田谷区立喜多見中学校、世田谷区立砧中学校、世田谷区立砧南中学校、世田谷区立松沢中学校、世田谷区立深沢中学校、世田谷区立船橋中学校、世田谷区立祖師谷中学校、世田谷区立用賀中学校、聖徳学園中学高等学校、青梅市立泉中学校、川崎市立柿生中学校、川崎市立宮前平中学校、川崎市立金程中学校、川崎市立西高津中学校、川崎市立中野島中学校、川崎市立南加瀬中学校、川崎市立南河原中学校、川崎市立南菅中学校、川崎市立南生田中学校、川崎市立南大師中学校、川崎市立日吉中学校、多摩市立諏訪中学校、多摩市立多摩中学校、大田区立馬込東中学校、丹波山村立丹波中学校、調布市立第六中学校、日本女子大学附属中学校、八王子市立綾南中学校、八王子市立加住中学校、八王子市立石川中学校、八王子市立第一中学校、八王子市立第三中学校、八王子市立第二中学校、八王子市立鎌水中学校、八王子実践中学・高等学校、府中市立浅間中学校、府中市立第六中学校、府中市立府中第五中学校、府中市立府中第二中学校、武蔵工業大学附属中学校、武蔵村山市立第三中学校、武蔵野市立第六中学校、立川第七中学校、横山 十四男、鈴木 眞智子、倉持 武彦、小野 紀之、榎本 正邦、君塚 芳輝、竹本 久志、中村 文明、長谷川 博之

ご協力いただいた学校、個人の方々にお礼申し上げます。

わくわくどきどき 多摩川学習プログラム集

第5分冊 地域の川“私たちの多摩川” 歴史と文化編

平成17年10月刷

編集 発行 国土交通省 関東地方整備局 京浜河川事務所

連絡先 〒230-0051

神奈川県横浜市鶴見区鶴見中央 2-18-1

京浜河川事務所 河川環境課

電話 045-503-4011 ファックス 045-503-4010

編集協力 (株)レック研究所



地域の川“私たちの多摩川” 歴史と文化編